

エルシーブイ FM 第 15 回放送番組審議会

1. 日時 2009 年 7 月 31 日 (金) 13 時 30 分から 14 時 30 分
2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社会議室
3. 出席者 委員定数 7 名
出席委員 5 名 宮坂 徹 委員長
佐久 秀幸 副委員長
奥原 正夫 委員
名取 功夫 委員
宮坂 ちとせ 委員

欠席委員 2 名 山本 浩司 委員
伊藤 孝 委員

放送事業者側 4 名 小泉 正夫 取締役
伊藤 敏昭 編成制作部長
小池 利幸 編成制作部 FM 制作課長
清水 裕子 編成制作部 FM 制作課

4. 議事次第

- ・番組審議会 宮坂徹委員長より開会の挨拶
- ・番組トワイライト交差点内「修学旅行情報」コーナーについて審議

5. 議事の概要

【審査番組】

トワイライト交差点内「修学旅行情報」コーナーを取り上げる

学校を離れて遠隔地での学習は、保護者にとって何かと心配になるものです。
このコーナーは、放送を通じて、保護者に対して「安心」「無事」をお知らせしようと企画しました。

諏訪地域全ての中学校の修学旅行情報を、夕方の生放送番組「トワイライト交差点」内でお伝えしました。

旅行初日には、先生と生徒に電話で出演していただき、現地の様子、旅行で印象に残ったことや今後のスケジュールなどをお伝えしました。

最終日には帰りの様子や時間通りに帰ってきているのかを電話で確認し、番組の冒頭でパーソナリティーがお伝えしました。

「修学旅行情報」コーナーに関する、主な意見としては

- ・ラジオの特性を生かし、タイムリーな情報を伝えていて非常によい番組だと思う。
- ・保護者の方へ生徒の安心・安全を伝えるというコンセプトからいうと、充分伝わっていると思う。
- ・番組を聞いているのは修学旅行に行っている生徒の保護者だけではないので、保護者以外の聴取者にもわかるように伝えたいと思う。
- ・パーソナリティーの事前の予習によって、引き出せるコメントが変わってくると思う。生放送だから余計に影響が出ると思う。パーソナリティーによって聞き出す内容が変わるのではなく、レベルが合っていたほうがよいのではないかな。
- ・中学生と接する機会がないので、インタビューを受けている中学生の生の声が聞ける良い機会だと感じた。
- ・LCV-FM ならではの地方性のある良い番組だと思う。
- ・当事者でなくても、自分の体験と照らし合わせて聞くこともできる番組だと思う。
- ・生徒たちはしっかり話ができている、修学旅行の様子がイメージしやすかった。
- ・もうちょっと続けて、皆に知ってもらえる番組になるといいと思う。
- ・出演する生徒の電話口で後ろから別の生徒のざわめきなども聞けて、それもリアルで良かった。

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。